

令和4年1月11日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局

近畿の『食』輸出プロジェクト 阪神港から世界へ

～阪神港からの海上輸送を通じて農産物・食品の輸出を促進します（第2回）～

国土交通省近畿地方整備局では、温度・衛生管理の必要な農産物等を対象にした海上輸送の実証試験等を通じて、阪神港を利用した農産物等の輸出促進に取り組んでいるところです。

今般、通年で安定した物量が輸出されている大口貨物と、単独では十分な物量が確保できず輸出されにくい小口貨物とを混載し、小口貨物の梱包方法の有効性や安定的な輸出の可能性等を検証する海上混載輸送試験（第2回）を行います。今回は、輸出港を大阪港から神戸港へ変更し、小口貨物にイチゴを追加して実施します。

小口貨物の海上混載輸送が拡大すれば、航空輸送に比べ低コストでの輸出が可能となり、より多様な農産物等の輸出が促されることにより、我が国全体の農産物等の輸出拡大が期待できます。

海上混載輸送試験（第2回）に関する報道関係者向けの見学会を、堺泉北港の堺青果センターにて開催しますので、取材をご希望の方は以下に従い登録してください。

1. 報道関係者向け見学会概要

日 時：令和4年1月14日（金）10:00～12:00（終了時間は前後する可能性があります）

場 所：堺青果センター（大阪府堺市堺区築港南町1-2-1 府営上屋）

内 容：①海上混載輸送試験の概要説明（近畿地方整備局）

②小口貨物の梱包、コンテナへの詰め込み作業等の見学（協力会社：株式会社上組）

2. 実施内容

添付「海上混載輸送試験（第2回）の概要」参照

3. 取材

- 取材をご希望の報道機関の方は、1月12日（水）17時までに、別添の内容により、電子メールで登録して頂きますようお願い致します。
- 当日は、9時50分までに集合場所（別紙）にお集まりください。
※駐車場がございますが（別紙）、極力乗り合せのうえご来場ください。
- 写真撮影は可能ですが、記事に掲載する場合は事前に関係者へ確認をとる必要がありますので、掲載前に内容を確認させていただきます。なお、取材の際は、報道機関名がわかる取材者証（腕章）等の着用をお願い致します。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用を徹底いただくようお願い致します。

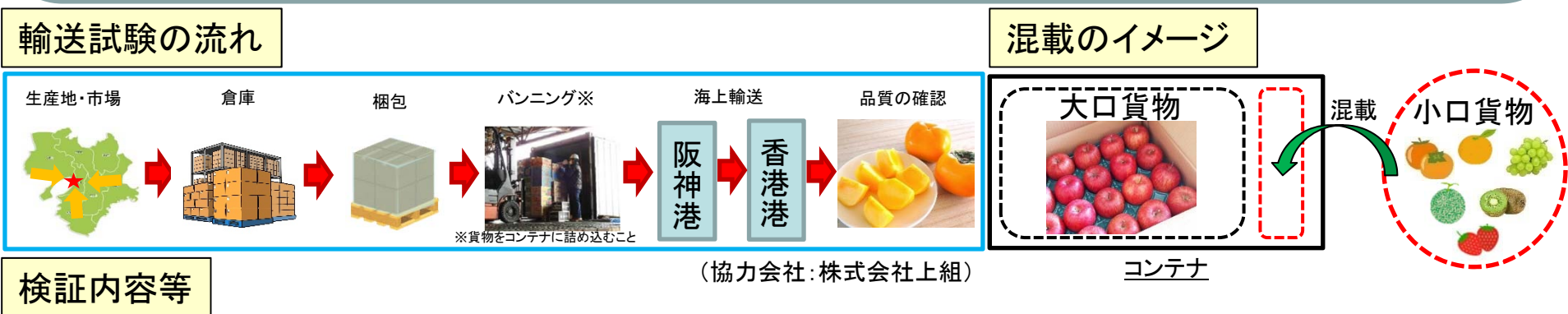
<取り扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ
港湾新聞社、マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<問合せ先> 近畿地方整備局 港湾空港部
港湾高度利用調整官 富田 晃生（内線6454）
クルーズ振興・港湾物流企画室長 大江 吉仁（内線6449）
TEL:078-391-3102(直通) FAX:078-325-8288

海上混載輸送試験(第2回)の概要

- 阪神港からの海上輸送を通じて農産物等の輸出を促進するため、通年で安定した物量が輸出されている大口貨物と、単独では十分な物量が確保できず輸出されにくい小口貨物とを混載して輸出する輸送試験を実施します。
- 輸出先となる香港でニーズの高いみかん、メロン、キウイ、シャインマスカット、柿、イチゴ(小口貨物)を、リンゴ(大口貨物)とともに1本のコンテナに混載して香港へ輸出します。今回は、輸出港を大阪港から神戸港へ変更し、小口貨物にイチゴを追加して実施します。
- 本輸送試験により混載輸送の有効性が確認されれば、航空輸送に比べ低コストでの輸出が可能となりより多様な農産物等の輸出が促されることにより、我が国全体の農産物等の輸出拡大が期待できます。



解決したい課題	検証内容	期待される成果
小口貨物は単独では十分な物量が確保できず海上輸送されにくい	小口貨物を大口貨物と混載することで、小口貨物の輸出可能性を確認	簡易な方法により鮮度を保持した小口貨物を大口貨物と混載して海上輸送することで、比較的安価で実行性のある輸出が可能となる
大口貨物であるリンゴから多くのエチレンが発生するため、混載している小口貨物への悪影響が懸念される	コンテナ内の温度設定により、リンゴからのエチレンの発生を抑制 小口貨物全体を鮮度保持フィルムで覆うことにより、リンゴから発生するエチレンの吸収を抑制(個別包装の手間及びコストを削減)	
収穫時期と現地のニーズが高くなる時期が必ずしも一致しない	既に収穫時期が過ぎた品目(シャインマスカット、柿)を一定期間低温で保存した上で、現地のニーズが高くなる時期に輸出	現地のニーズが高い時期に輸出することで、収穫時期が過ぎた品目であっても高い商品価値を生む

ご案内

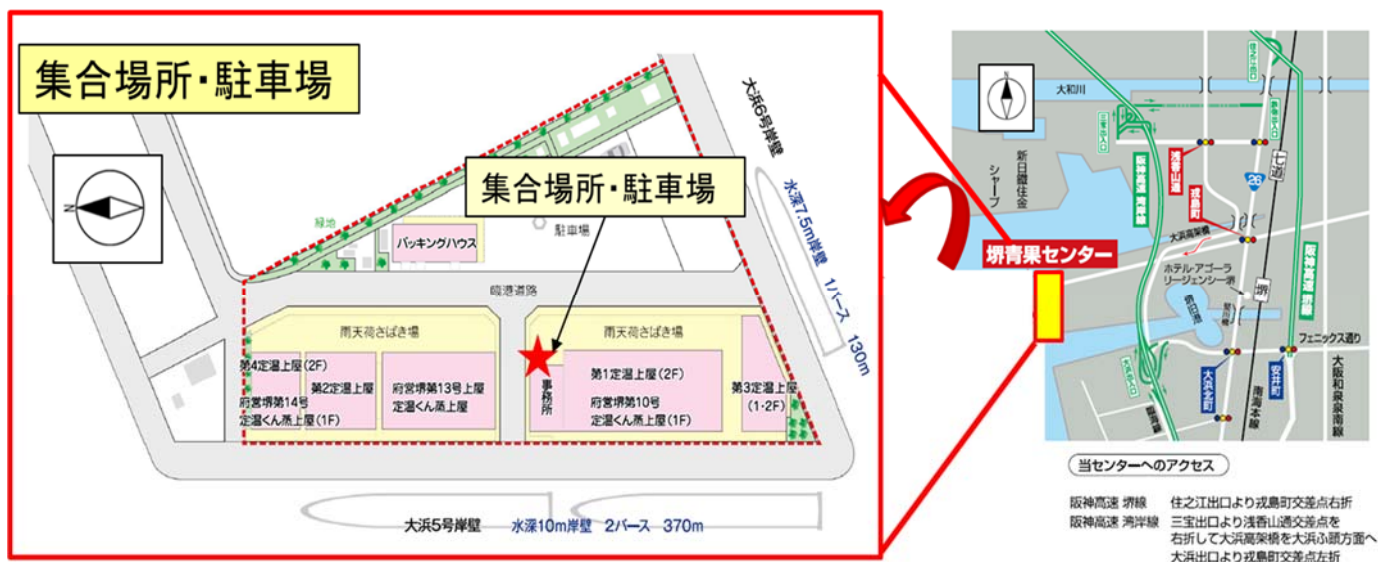
【日 時】 令和4年1月14日(金) 10:00~12:00 (終了時間は前後する可能性があります)

【場 所】 堺青果センター(大阪府堺市堺区築港南町 12-1) 駐車場あり。

【当日の流れ】 10:00~12:00 海上混載輸送試験の概要説明

貨物の梱包、コンテナへの詰め込み作業等の見学

12:00 頃 解散



●報道関係の皆様へ

報道関係者を対象に、堺青果センター(大阪府堺市堺区築港南町 12-1)にて、農産物等の海上混載輸送試験に係る実際のバンニング※状況の見学(撮影可)及び概要説明を行います。

※コンテナ内に貨物を詰め込む作業

写真撮影は可能ですが、記事に掲載する場合は、関係者に確認をとる必要がございますので、掲載前に内容を確認させていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、取材の際は、報道機関名がわかる取材者証(腕章)等の着用をお願い致します。

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮ください。
- ・取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・感染予防対策のため、マスクの着用をお願い致します。
- ・参加者への感染予防を考慮し職員はマスク着用等により対応させていただきます。

◆事前申込みについて

ご参加をご希望される方はメール本文に、

- ①会社名、
- ②担当者氏名(複数名参加の場合は全員分)、
- ③連絡先(緊急電話番号及びメールアドレス)

を記載の上、近畿地方整備局港湾空港部 桑田(送付先メールアドレス:kuwata-m2dp@mlit.go.jp)までご連絡ください。

当日は、9:50までに現地にお越しいただきますようお願い致します。

【申し込み〆切: 1月12日(水)17:00】